



～ 爽やかな汗を流し・仲間と共に ～



親子レク開催！とちぎわんぱく公園！



好天に恵まれた5月20日の日曜日に、栃木県壬生町にある、とちぎわんぱく公園で後援会主催の親子レクリエーションが少年部門下生と先生方並びに保護者、総勢130名が参加して開催されました。

往復の車中では、後援会行事部さんによる、なぞなぞ・似顔絵・風船ゲーム等、少年部から大人まで楽しめる内容が盛り沢山であり、笑いが絶えないバスレクリエーションとなりました。目的地に到着し、まず始めに広い園内で集団レクを行い家族全員が参加しての尻尾とりゲーム・言葉の文字数でグループを作る、猛獣狩りゲームなどアイデア溢れる企画により、集団レクは大いに盛り上がりました。その後、学年の班に分れて美味しいお弁当を食べ、小学生はおもちゃ博物館・遊具等がある子供の城で、仲間と共に楽しく過ごしました。又、中学生は先生方も参加して頂いての野球大会で、爽やかな汗を流しながら楽しく和やかに過ごしました。普段道場では見せない子供達の一面も見られとても有意義な一日となり、これも偏に後援会役員を始め行事部の皆さんが、準備に準備を重ねて念入りの打合せをして頂いたお蔭であり、参加者一同改めて心より感謝する次第です。来年を楽しみにして頑張りましょう。

★ 親子レク・スナップ特集 ★



行事予定



《7月》

○ 館の行事

- 2日(月)～8日(日) 暑中稽古(全門下生) 1部1年生以上～一般(5時半～7時)
2部50期生(16時～17時半) ※土日は朝稽古
※暑中稽古中の通常稽古(一般部含む)はありません。
- 8日(日) 前期稽古納め(全門下生・5時半～7時)
8日(日) 道場大掃除(後援会・門下生有志) 9時半～11時半
8日(日) 前期稽古納め・大昼食会(全門下生・OB・後援会) 11時半～15時半

○ 大会・審査会等

- 3日(火)～6日(金) 埼剣連暑中稽古(上尾・一般)
7日(土) 埼玉県道場連盟強化錬成会(小学生代表・大宮)
7日(土) 地区講習会(一般・大宮)
14日(土) 南部地区稽古会(一般・大宮)
14日(土) 第13回埼玉県剣道道場対抗優勝大会(小中一般混成代表・錬心館)
14日(土) 段位審査会(四、五段・上尾)
15日(日) 第13回全日本都道府県少年剣道優勝大会予選会(小学代表・上尾)
21日(土) 平成30年度全日本少年少女武道大会(小学代表・日本武道館)
24日(火)・25日(水) 第53回全国道場少年剣道大会(小中代表・日本武道館)
30日(月)・31日(火) 第66回学校総合体育大会中学校剣道大会・団体、個人(中学代表・上尾)

※夏休み中における有志稽古の実施について

・少年部(全クラス合同)

7月13日(金) 17時～18時

7月20日(金) 17時～18時

7月27日(金) 17時～18時

8月 3日(金)・10日(金)・24日(金)・31日(金) 午前8時～9時とします。

・一般部

基本的には実施できる 火曜・木曜 20時～21時(※木刀は19時半～)

土曜・日曜 午前10時～11時

※詳細は一般部有志稽古予定表を配布いたします(7月配布予定)

《8月》

○ 大会・審査会等

- 1日(水)・2日(木) 第13回埼玉県少年剣士リーダー研修会(小学代表・フレンドシップよしみ)
2日(木) 埼剣連月例稽古会(一般・上尾)
5日(日) 第43回四地区対抗剣道大会(一般・上尾)
10日(金)～11日(土) 第42回関東中学校剣道大会(中学代表・東京)
18日(土)・19日(日) 段位審査会(七段・六段・青森)
20日(月)・21日(火) 富山県ジュニア強化稽古会(小中学生代表・錬心館)
22日(水)～24日(金) 第48回全国中学校剣道大会(中学代表・岡山)
25日(日) 第66回全日本剣道選手権大会予選会(大宮)
25日(土)・26日(日) 段位審査会(七段・六段・福岡)

○ 受入行事

- 20日(月)・21日(火) 富山県ジュニア強化稽古会(富山県剣道連盟)

9月4日(火) 後期通常稽古開始

第173回秋季大祭 平成30年10月14日(日)

解脱会立教90周年の記念大祭です。

一般部・OB・少年部予定を調整して出来るだけ多くの参加をお願いします(詳細は、かけはし9月号に掲載します)



☆みんなの広場☆

テーマ 親子レクリエーション・スナップ特集



バスレク・楽しかったね！ え・・・ドラミちゃん？



3年生！お父さんの参加が大勢！



中2！参上！



天気！最高！



集団レク尻尾とり！先生の捕るぞ！



うわ～僕の捕らないで！



矢部会長！捕られましたよ！



集団レク！猛獣狩り！



よ～し・7人組完成



猛獣狩りに行こうよ！次は何人組かな？



お菓子早食いリレー
なかなか食べられません・・・



僕達アンカー・勝負だ！



優勝は金井副会長チーム・やった！賞品ゲット！



駄菓子屋・お菓子は別腹です！



昼食タイム・美味しいしよ！



昼食タイム・うまい・ピース！



うわ～ やっほ～！



昼食タイムお母さんお弁当、
ありがとうございます！



5・6年女子で～す！



4年生・集合！



新入門生・集合



野球大会・開始！



バット？ラケット？野球？テニス？



あれ？空振り！



行事部・女子で～す！
お疲れ様でした！

～お知らせ～

☆入門おめでとうございます-----

宮内 昭雄 (木刀教室) 田島 正己 (木刀教室)
 田島 京子 (木刀教室) 石川 信行 (木刀教室)
 田中 翔 (中1) 小野 陽貴 (年長)
 千葉 美月 (年長) 石川桜太郎 (年長)

☆昇段おめでとうございます-----

六段 関根裕次 (一般) 一平成30年5月取得—
 二段 及川雅斗・大野航輔・岡部快斗・加藤佑樹
 濟藤心楓・鈴木舜大・関根悠成・高野 零
 日置大智・久保田葵・千木良百紅 (中3)
 初段 荒井大輝・池田 翔・石崎翔太・大熊日向
 小嶋修斗・寺内優太・内田有希乃・友清奈那子
 宮副二瑚・柳菜々海 (中2) 一平成30年6月取得—

☆大会通信

4月

★埼玉県下武道大会 (秩父)

一般男子 準優勝 泉・泉・川上・清水・小林
 中学男子 第3位 及川・小嶋・高野・関根・濟藤

5月

★東日本少年剣道交流練成大会 (茨城)

中学男子 優勝 関根・及川・高野・小嶋・濟藤
 第3位 池田・関根・日置・荒井・岡部
 中学女子 準優勝 友清・千木良・柳
 低学年 優勝 吉野・浅野・日置・沼田・岡谷

★国民体育大会神奈川県予選

先鋒の部 優勝 田中晃司 (OB)
 祝 国民体育大会出場 (10月・福井)

★埼玉県高校関東剣道大会予選

男子個人 優勝 鈴木悠誠 (高3) (関東大会出場)
 女子個人 第3位 大泉波音 (高1) (関東大会出場)
 男子団体 優勝 立教新座・鈴木悠誠 (高3) (関東大会出場)
 第3位 本庄第一・新井雄大 (高3) (関東大会出場)
 第5位 大宮東・林 泰輝 (高3) (関東大会出場)
 女子団体 第5位 本庄第一・大泉波音 (高1) (関東大会出場)
 第7位 農大三高・小嶋紅音・谷口美月 (高2) (関東大会出場)

★全国教職員剣道大会埼玉予選会 (上尾)

高・大・教委の部 優勝 泉和毅 (OB)
 祝 全国教職員大会出場 (8月・大阪)

6月

★第45回埼玉県道場少年剣道大会 (戸田)

中学生の部 第3位 解脱 (全国大会出場)
 関根・小嶋・高野・柳・濟藤
 バスト16 北本 (全国大会出場)
 及川・池田・日置・荒井・岡部
 高学年の部 準優勝 解脱 (全国大会出場)
 柳・石井・大西・福永・田中
 バスト16 北本 (全国大会出場)
 宮副・竹内・樋口・石井・千木良
 低学年の部 準優勝 吉野・日置・岡谷
 第3位 浅野・関根・沼田

★全国学校総合体育大会埼玉県予選会 (上尾)

男子個人 優勝 鈴木悠誠 (高3) (全国大会出場)

編集後記

親子レク、楽しかったですね！後援会役員並びに部員の皆様、お疲れ様でした。来年も期待していま〜す。(Y)

けん 剣の ぬえ 109

われいがいみなしなり
 ~ 我以外皆師也 ~

館長 田中 宏明

師弟同行

◆6月10日は時の記念日。時は、誰にでも平等に与えられた二度と取り返すことの出来ない大切なものであり、私達はこの時間の中で生活し成長していることに間違いありません。食べ物を残すと「もったいない」と言いますが、時間を無駄にすることはそれ以上に「もったいない」ことになるのではないのでしょうか。まさに「時は金なり」自他の時間を大切に日々精進していきたいと願うものです。◆連日ニュースで話題となったアメリカンフットボールの試合での選手の悪質な反則タックルの問題が社会問題にまで発展しています。どちらが正しいとか何が悪いとかの判断は各自にお任せするとして、剣道の指導者と云われる一人として一番に思ったことは、アメフトの監督自身が修行者ではなくなっているということです。勿論、昔は選手として活躍し、コーチや監督としての資質も高められたと思います。ただ剣道には「師弟同行」という学び方があり、簡単に云うと師も弟子も同じ汗を掻くということ、ここに違いがあります。弟子は常に我が道の先を進む師の背中を目指して謙虚に努力を積み重ねていく。師も、今なお修行者であるからこそ理解できる弟子の未熟さや痛み、辛さを理解しつつ、更に高みへと弟子を導いていく。ここに「師弟同行」の素晴らしさがあり、何よりも尊い「道」の修行があると確信します。そして「師弟同行」には、師としての自覚と弟子としての覚悟が必要条件となります。このどちらかが欠けてしまうと、お互いの信頼関係が崩れて残念ながら「同行」は成立しません。更には言えば、師の求める所が高いほど弟子の修行もより厳しくなります。そしてそれは即、常に弟子の前を歩き続けるという宿命をもった師にとって弟子以上の努力が要求されるということでもあります。そうした厳しい均衡が保たれ、決して一方通行ではない「師弟同行」の修行があり、それがどんなに辛くとも「自分一人ではない、師も先輩もここを超えて今があり、仲間も後輩もみんな必死に頑張っている」そんな気持ちで共々に努力を継続することによって、やがて、一人一人が大きく成長して大空へと羽ばたいていくのです。◆「指導者が学ぶことをやめた時、教えることをやめなければいけない」この言葉は指導者に留まらず、誰もが心に銘記したいものです。子供であろうと親であろうと師であつても自分を高める努力を忘れた時に、その成長は止まってしまいます。努力を続けることなくして絶対に実力は付きません。苦労を重ねることが最終的にその人の人格を高めていくのです。勝った負けたも大切ですが、その先に剣道を学ぶ本当の目的があることを忘れてはいけません。錬心館の目指す日本一は、そんな私達一人一人の心の持ち方、受け取り方にあるのです。